

平成15年12月 検定試験

[No.28] ABSのポンプ・モータに関する記述として、**不適切なものは次のうちどれか。**

- (1) ポンプ・モータは、ABS制御中にリザーバ・タンクに蓄えられたブレーキ液を、マスタ・シリンダに戻す機能を持っている直流モータである。
- (2) ポンプ・モータ駆動電圧は、ポンプ・モータ・リレーをONにし、ポンプ・モータが定格回転に達すると、バッテリー電圧約12Vに近づく。また、同リレーをOFFにすると、モータ回転が低下するのに伴って電圧も下がる。
- (3) ポンプ・モータ・リレーは、ABS制御によるブレーキ液圧の増圧開始時に、ECUからの信号によりリレー・スイッチがONにされ、ポンプ・モータを駆動している。また、ABS制御停止時には、ECUからの信号によりリレー・スイッチをOFFにすることで、ポンプ・モータを停止させる制御をしている。
- (4) ポンプ・モータ・リレー信号電圧は、ポンプ・モータを駆動していないとき(ABS制御停止時)には約12Vとなり、駆動しているとき(ABS制御時)は約0Vになる。